

矢祭町地域おこし協力隊は、町外のさまざまな地域から集まり、地域づくりに貢献しています。

現在町内にいるのは6名。各メンバーは、JR水郡線東館駅を中心とした地域の場づくり、デジタル推進、読書の町づくり推進、スポーツ振興など、多岐にわたるジャンルで活動中です。町内で協力隊の活動をお見かけの際は、お気軽にお声がけください！



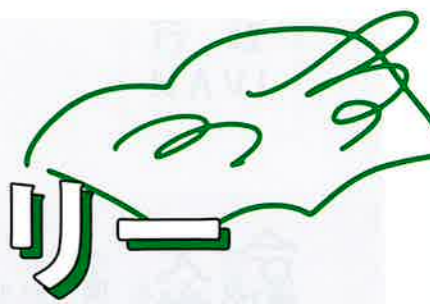
Volume.100

2026.3Update

Let's go!

矢祭町地域おこし協力隊

活動ダイアリー



地域おこし協力隊って？

「地域おこし協力隊」とは総務省が実施する制度です。隊員は都市部等から地方に移住し「地域活性化のための活動」を業務として日々取り組んでいます。

任期は最大3年間。学校や図書館と連携し活動をする、イベントを企画して人と人の交流を増やす、町の人が集まれる場所を運営する…等々、それぞれのやり方で活動しています。また、隊員は皆違う地域から移住してくる為生活でも慣れない事や新しい事に沢山出会いながら、ここ矢祭町で暮らしています。

出身も経歴も全く異なる私たちですが、「この町でどんなことが出来るだろう？」と全員が考え試行錯誤していますので、町で見かけた際はどうぞよろしくお願いします！



矢祭町に赴任してはや1年。時の経過の早さに驚くばかりです。

先日、スポーツ振興の鳴瀬隊員との「ナンバ歩きイベント」と矢祭小学校での「ダンス指導」が無事終了しました！ナンバ歩きとは、日本の伝統所作であり、普段の歩き方とは違いますので、脳を活性化し、認知症予防としても注目されています。現在、デジタル推進を融合させた「ナンバde デジタル」イベントを計画中です。保健福祉センターのコースや、山を歩きながらデジタルに触れる etc... 皆さんがワクワクできる企画を模索しています。

協力隊2年目は、卒業後の起業・定住に向け、具体的なビジネスモデルを実践・検証する勝負の年です。地域活動で私がデジタル活用を提案し、皆様からは地域の知恵を教わる。そんな有意義な循環が生まれてきておりますので、大切にしながら、新たな起業と定住に向け精進して参ります。引き続き2年目も、どうぞ宜しくお願い致します！

大黒屋真由 Mayu Ooguroya
デジタル推進担当

東京都出身。前職は舞踏家。趣味はナンバ歩き。特技はストリートダンス。



Instagram



矢祭TV



3月末で地域おこし協力隊の任期が終わります。これまで3年間、私の活動にご理解、ご協力をいただいた皆さん、本当にありがとうございました。

初めて矢祭町を訪れたのは3年前の2月で、仕事の都合で夜遅くに真っ暗な東館駅に降り立つと、町の担当職員の方が出迎えてくれました。その日泊まったユーパル矢祭では、夜遅くにも関わらず、部屋の机の上に夕食が用意されていました。そして次の日は雪の降るとても寒い日でしたが、また担当の方が東館駅で、列車が遅れる中、最後まで見送ってくれました。この出来事は、今でも強く印象に残っています。

矢祭町は、私の好きなスポーツに関わり、自然に囲まれて活動ができて、最高の場所でした。そして、自分の人生の中で、いったん立ち止まって考えることができ、たくさんの学びや気づきのある貴重な時間となりました。あっという間の3年間、皆さんと出会えたことに感謝しています。これからも、皆さんのココロとカラダが「健幸」でありますように。

鳴瀬望 Nozomu Naruse
スポーツ振興担当

山形県鶴岡市出身。前職は小学校教員。トレイルラン、スキューバダイビング、旅行(海外)、ドラマを見るのが好き。



Instagram



Check!



こんにちは！ヒガンダテ待合室の藤谷です。2月1日は、保健福祉センターにて『出張！古着カフェ』を開催しました！子ども食堂や無料のコーヒースタンド、かるた遊びなど、社協さんや協力隊たちとのコラボイベントです。私は寄付で集めた大人の古着で無料リユース会「古着カフェ」を開催しました。幅広く用意できたので色々な世代の方にご来場いただき、友人や家族と相談しながら楽しそうに、時には真剣に選んでいる姿がありました。自分にとっては不要になったモノが、誰かにとっては価値のあるモノになるのが古着カフェの魅力です。

2023年から始めた古着カフェは今回で8回目を迎え、集まる古着の量も、来場者数も、本当に増えています。そして、このイベントを必要としてくれる方もいます。間もなく協力隊を卒業しますが、まだしばらく矢祭町に残りますので、またどこかで古着カフェのようなイベントは続けていきたいと思っています。

さて、広報やまつりの協力隊ページに出るのも今回で最後になります。3年間という限られた活動期間でしたが、沢山の出会い、初めての経験を沢山させていただき、泣いて笑ってとても濃い時間を過ごさせていただきました。矢祭町の協力隊になれて本当に良かったです！ありがとうございました！

藤谷麻莉 Mari Fujiya
地域の場づくり担当

福島県いわき市出身。前職はアパレル関係。食べ歩き、登山、ピアノ、水泳が趣味。



Instagram (個人)



Instagram (ヒガンダテ待合室)



Instagram (ヒガンダテ掲示板)

